

○第5回 新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する
調査 調査項目

1 【満足度(全員)】

満足度

1-1全体としての生活の満足・不満の程度についてお聞きします。「全く満足していない」を0点、「非常に満足している」を10点とすると、現在の生活は何点くらいになると思いますか。

Q1-2～1-6

「全く満足していない」を0点、「非常に満足している」を10点とすると、以下の項目について、現在はそれぞれ何点くらいになると思いますか。

1-2あなたの「健康状態」に関する満足度

1-3あなたの「仕事」に関する満足度

(※)仕事には、収入を伴う仕事だけでなく、学業・家事・介護・育児・買い物などの義務的な時間を含む。

1-4あなたの「子育てのしやすさ」に関する満足度

1-5あなたの「交友関係やコミュニティなど社会とのつながり」に関する満足度

1-6あなたの「生活の楽しさ・面白さ」に関する満足度

<全員>

2 事前Q

2-1 居住地

①お住まいの都道府県(47都道府県プルダウン)

②お住まいの市区町村名()

2-2 あなたが同居している方を全て選んでください。あなたとの関係(続柄)でお答えください。

1. 誰とも同居していない(一人暮らし)
2. 配偶者
3. 18歳未満の息子・娘
4. 18歳以上の息子・娘
5. 父母(配偶者の父母を含む)
6. 祖父母(配偶者の祖父母含む)
7. 孫

8. 兄弟・姉妹(配偶者の兄弟・姉妹含む)
9. その他(具体的に)

(前問で2(配偶者)と回答した者を除く)

2-3 あなたの婚姻状況をお答えください。

1. 未婚
2. 既婚
3. 離別
4. 死別

＜息子・娘が 18 歳未満(Q2-2で「3」を選択)＞

2-4あなたの子供(令和4年4月1日時点で 18 歳未満の方)について教えてください。

①18 歳未満の子供の人数

②子供の生年月を一人目から(年齢の高い順に)回答してください。

③子供の学校等を回答してください

生年月	学校等	
プルダウン選択②		
	プルダウン③選択肢 A (0~6 歳相当) 1. 未就園 2. 保育園・幼稚園等	プルダウン③選択肢 C(高 1 ~高 3 相当) 1 公立高校(高専) 2 私立高校(高専) 3 専門学校 4 働いている 5 その他
	プルダウン③選択肢 B (小 1 ~中 3) 1 公立 2 私立	

※1 ②の入力欄は、①で入れた人数のみ最初から表示

※2 学校の区分は、3、小学校～5. 高校(高専)を選択した場合のみ表示

プルダウン選択肢②
 1 2004 年 4 月～2005 年 3 月 (高 3 相当)
 2 2005 年 4 月～2006 年 3 月 (高 2 相当)
 3 2006 年 4 月～2007 年 3 月 (高 1 相当)
 4 2007 年 4 月～2008 年 3 月 (中 3)
 5 2008 年 4 月～2009 年 3 月 (中 2)
 6 2009 年 4 月～2010 年 3 月 (中 1)
 7 2010 年 4 月～2011 年 3 月 (小 6)
 8 2011 年 4 月～2012 年 3 月 (小 5)
 9 2012 年 4 月～2013 年 3 月 (小 4)
 10 2013 年 4 月～2014 年 3 月 (小 3)
 11 2014 年 4 月～2015 年 3 月 (小 2)
 12 2015 年 4 月～2016 年 3 月 (小 1)
 13 2016 年 4 月～2017 年 3 月 (6 歳相当)
 14 2017 年 4 月～2018 年 3 月 (5 歳相当)
 15 2018 年 4 月～2019 年 3 月 (4 歳相当)
 16 2019 年 4 月～2020 年 3 月 (3 歳相当)
 17 2020 年 4 月～2021 年 3 月 (2 歳相当)
 18 2021 年 4 月～2022 年 3 月 (1 歳相当)
 19 2022 年 4 月以降 (0 歳)

＜全員＞

2-5 あなたの職業・学業について、主なもの1つを選んでください。

※非正規雇用の方は、勤め先での呼称により選択肢を回答してください。

1. 正規雇用(労働契約の期間の定めがなく、労働時間がフルタイムのもの)
2. 契約社員・嘱託社員・派遣社員等の非正規雇用
3. パート・アルバイト等の非正規雇用
4. 会社などの役員
5. 自営業(手伝いを含む)
6. 内職・在宅ワーク
7. 学生(高校生、専門学校生、短大生、大学生、大学院生等)
8. 無職(求職中)
9. 無職(求職していない)

＜以下、就業者(前問で「1」～「6」と回答した人)への質問＞

3 【働き方(就業者への質問)】

3-1 働き方に関する意識の変化についてお聞きします。新型コロナウイルス感染症(以下、感染症という)拡大前(2019年12月)に比べて、ご自身の「仕事と生活のどちらを重視したいか」という意識に変化はありましたか。

1. 感染症拡大前よりも、生活を重視するように変化
2. 感染症拡大前よりも、仕事を重視するように変化
3. 変化はない
4. わからない

3-2 感染症拡大前(2019年12月)に比べて、働くうえで重視するようになったものについて、該当するもの全てに回答してください。

1. 就業形態(正規(正社員・正職員)、非正規(派遣職員、嘱託職員、パート・アルバイトなど)
2. 給料の額(ボーナスを含む)
3. 福利厚生が充実していること
4. 職場の人間関係・雰囲気
5. 労働時間が適切であること
6. テレワークやフレックスタイムなど柔軟な働き方ができること
7. 副業・兼業ができること
8. 仕事にやりがいがあること

9. 昇進・昇級、仕事に対する評価に納得できること
10. キャリアパスを描ける、キャリアビジョンを実現できること
11. その他(具体的に)
12. 重視するようになったものは特にない

3-3感染症拡大前(2019 年 12 月)に比べて、職業選択やその希望は変化しましたか。該当するもの全てに回答してください。

1. 変化していない
2. まだ具体的ではないが将来の仕事・収入について考えるようになった
3. 希望する就業先や異動先が変化した
4. 副業を持った
5. 新たに副業を検討しはじめた
6. 転職した
7. 新たに転職を検討しはじめた
8. その他(具体的に)
9. わからない

(前問で1以外を選んだ人)

3-4職業選択やその希望が変化した理由は何ですか。重要なものから順に選んでください。

(最大3つ)

1. 感染症の影響下において収入が減少したから
2. 感染症の影響下において仕事のやりがいを感じづらくなったから
3. 感染症の影響下において仕事が多忙を極めたから
4. 感染症の影響下において仕事や勤務先企業の将来性に不安を感じたから
5. 感染症を契機に、人口過密な地域を離れたいと考えたから
6. 感染症を契機に、「仕事と生活のどちらを重視したいか」という意識が変化したから
7. 感染症を契機に、新たなチャレンジをしてみたいと考えたから
8. その他、感染症に関係する理由
9. 感染症と関係無い理由
10. 特にない

(前々問で「6」を選んだ人)

3-5 転職をした企業を選択した理由としてあてはまるものを全て回答してください。

1. 大企業であること
2. 中小企業であること
3. 今後の成長が見込まれる企業であること
4. 堅実な経営をしている企業であること
5. 採用時の給料(新規採用の場合は初任給)が高いこと
6. 女性や若手が幹部として登用されていること
7. SDGs(環境、人権、社会貢献等)に力を入れていること
8. テレワークがしやすい(テレワークに積極的である)こと
9. 育児休業が取得しやすいこと
10. 自分が成長できそうなこと
11. 社会的な評価、評判が良いこと
12. その他
13. 該当するものは特にない
14. 転職先は企業ではない

テレワーク等

3-6 あなたの現在の働き方として該当するもの全てに回答してください。

※「1」～「4」は、いずれか1つのみを回答可とする

1. テレワーク(ほぼ 100%)
2. テレワーク中心(50%以上)で、定期的に出勤を併用
3. 出勤中心(50%以上)で、定期的なテレワークを併用
4. 基本的に出勤だが、不定期にテレワークを利用
5. 週4日、週3日などの勤務日制限
6. 時差出勤やフレックスタイムによる勤務
7. 特別休暇取得などによる勤務時間縮減
8. 休業(自宅待機等を含む)
9. その他(具体的に)
10. いずれも実施していない

3-7 感染症拡大後、あなたの職場において、テレワークの利用拡大が進むために必要と思うものについて、あてはまるものを全て回答してください。

1. テレワークできない又は合わない職種である(対面サービス、製造、輸送、建設工事等)
2. 社内の打合せや意思決定の仕方の改善
3. 顧客や取引先との打合せや交渉の仕方の改善
4. 社内外の押印文化の見直し
5. 書類のやりとりを電子化、ペーパーレス化
6. 現金を重視した手続き、習慣の見直し
7. 社内システムへのアクセス改善
8. 仕事の進捗状況の確認や共有の仕方の改善
9. その他(具体的に)
10. 特にない
11. わからない

<テレワークを実施した者(前々問で「1」～「4」のいずれかを回答)>

3-8 あなたの職場において、テレワークで不便な点と考えられるものに関し、重要なものから順に回答してください。(最大3つ)

1. テレワークできない又は合わない職種である(対面サービス、製造、輸送、建設工事等)
2. テレビ通話の質の限界(タイムラグ、音声や映像の乱れ等)
3. 取引先等とのやりとりが困難(機器、環境の違い等)
4. 機微な情報を扱い難いなどのセキュリティ面の不安
5. 通信費の自己負担が発生
6. 社内での気軽な相談・報告が困難
7. 画面を通じた情報のみによるコミュニケーション不足やストレス
8. 大勢で一堂に会することができない
9. 在宅では仕事に集中することが難しい住環境
10. 同居する家族への配慮が必要
11. 仕事と生活の境界が曖昧になることによる働き過ぎ
12. その他(具体的に)
13. 特にない

3-9 今後、どの程度の頻度でテレワークを利用したいですか。

1. 完全にテレワーク
2. テレワーク中心(50%以上)で、定期的に出勤を併用
3. 出勤中心(50%以上)で、定期的なテレワークを併用
4. 基本的に出勤だが、不定期にテレワークを利用
5. 職場はテレワーク利用が可能だが、利用したくない
6. テレワーク利用は困難(業務内容が即さない)
7. わからない

3-10 リゾート地や観光地等に滞在中に、余暇を楽しみながら仕事(テレワーク)を行うというワーケーションを実施したことがありますか。

(参考)ワーケーションの類型

- ・リゾートワーク型(休暇期間中に自費でリゾート地や観光地等に滞在中にテレワークする)
- ・企業が費用負担する研修型(保養地等でグループワーク等を行う)
- ・サテライトオフィス型(地方のサテライトオフィス等で、通常の勤務時間に通常と同様の業務を行う)
- ・ブレッジャー型(出張先等で、滞在期間を延長して余暇を楽しむ)

1. 実施したことがある
2. 実施したことはない

3-11 リゾート地や観光地等に滞在中に、余暇を楽しみながら仕事(テレワーク)を行うというワーケーションのうち、今後、実施してみたいものを全て回答してください。

1. リゾートワーク型のワーケーション(自費で休暇中にテレワークする)
2. 企業が費用負担する研修型のワーケーション(グループワーク等を行う)
3. サテライトオフィス型のワーケーション(地方のサテライトオフィス等で、通常の勤務時間に通常と同様の業務を行う)
4. ブレッジャー型(出張先等で、滞在期間を延長して余暇を楽しむ)
5. 実施したいものは無い
6. わからない

副業

3-12 副業(本業以外の仕事で収入を得ること)の実施状況について、該当するもの全てに回答してください。

1. 副業に関心が無く、行っていない
2. 副業に関心があるが、行っていない
3. 本業とは別の企業・法人に雇用されている(主に専門知識や経験を生かす目的等)
4. 本業とは別の企業・法人に雇用されている(主に収入目的等)
5. 本業とは別に、個人で事業を実施している(主に専門知識や経験を生かす目的等)
6. 本業とは別に、個人で事業を実施している(主に収入目的等)
7. 本業とは別に、NPO 活動・地域活動などの社会貢献活動を実施している
8. その他(具体的に)

(前問で「2」と回答した人)

3-13 副業に向けた行動について、最もあてはまるものを回答してください。

1. 副業に向けて具体的に準備している(事業企画・取引先・勤務先候補との調整等)
2. 副業に関する情報収集をしている
3. 特に活動していない(関連ニュースを見る程度)

(前々問で「2」を回答した人)

3-14 副業に関心があるが行っていない理由として、該当するもの全てに回答してください。

1. 本業の勤務先で副業が許されていないため
2. 本業の勤務先での人事評価等に影響しないか不安
3. 本業と副業を両立できるか不安
4. 適当な副業が見つからない
5. どのような副業に取り組めばよいかまだ検討中
6. その他(具体的に)
7. わからない

(全ての就業者に質問)

3-15 (本業の)勤務先の制度で、副業は許容されていますか。

1. 許容されている

2. 例外的に許容される場合がある
3. 禁止されている
4. 許容・禁止が曖昧である
5. 制度を知らない・わからない
6. その他(具体的に)

(前問で「2」か「3」を選択した人に質問)

3-16(本業の)勤務先の制度で、副業を許容しない理由は何だと考えますか。(最大3つ)

1. 副業をどの程度許容して良いか判断がつかないから
2. 生産性や売上が落ちると考えているから
3. 人材流出の懸念があるから
4. 労務管理が困難だから(通勤手当、労災の適用範囲等)
5. 利益相反や情報漏洩を懸念しているから
6. その他(具体的に)
7. わからない

起業

3-17働き方の選択肢として起業への注目が高まっていますが、起業への関心について当てはまるものをすべてお答えください。

1. 起業に関心がある
2. 自分で起業してみたい
3. ユニコーン企業(設立間もないが企業価値の高い企業のこと。評価額が 10 億ドルを超える設立 10 年以内の未上場のベンチャー企業。)を立ち上げたい
4. 自分好みの会社をつくりたい
5. 社会的起業(社会的課題を解決することを目的として起業)をしてみたい
6. 周りのサポートがあれば起業してみたい
7. 起業に関心はない

3-18あなたの周りで、起業が増えていると感じますか。

1. よく聞くようになった
2. 前よりも聞くようになった

3. 変わらない
4. 前よりも聞かない
5. 全く聞かない

勤務状況等

3-19 あなたの勤務状況についてお伺いします。感染症拡大前(2019 年 12 月)と比べて、労働時間はどのように変化しましたか。感染症拡大前(2019 年 12 月)の労働時間を 100 とした場合の数字でお答えください。例えば、労働時間が 2 割減少した場合は「80」、1.3 倍になれば「130」となります。上限を「200」としてお答えください。

3-20 感染症拡大前(2019 年 12 月)と比べて、仕事の生産性はどのように変化したと感じましたか。感染症拡大前(2019 年 12 月)の仕事の生産性を 100 とした場合の数字でお答えください。例えば、仕事のパフォーマンスが 2 割減少した場合は「80」、1.3 倍になれば「130」となります。上限を「200」としてお答えください。

3-21 感染症拡大前(2019 年 12 月)と比べて、1週間の中で通勤にかかる時間はどのように変化しましたか。

1. 概ね変化無い(5%減少～5%増加)
2. やや減少(6%～20%減少)
3. 減少(21%～50%減少)
4. 大幅に減少(51%以上減少)
5. やや増加(6%～20%増加)
6. 増加(21%～50%増加)
7. 大幅に増加(51%以上増加)
8. わからない

3-22 感染症拡大前(2019 年 12 月)と比べて、あなたの①年収、②保有している資産はどのように変化しましたか。それぞれあてはまるものを回答してください。

1. 大幅に減少(51%以上減少)
2. 減少(21%～50%減少)
3. やや減少(6%～20%減少)

4. 概ね変化無い(5%減少～5%増加)
5. やや増加(6%～20%増加)
6. 増加(21%～50%増加)
7. 大幅に増加(51%以上増加)
8. わからない

(前問①又は②で増加した(「5」～「7」)と回答した者)

3-23 感染症拡大前(2019年12月)と比べて、あなたの年収又は保有資産が増加した方にお聞きします。増加した年収や保有資産の今後の支出予定について、最もあてはまるものを回答してください。

1. 消費に回す
2. 投資(株式や投資信託など)に回す
3. 貯蓄する

4【結婚・子育て(子育て世代等)】

＜以下、子育て世帯＞

4-1 家族に関することをお伺いします。感染症拡大前(2019年12月)と比べて、配偶者(あなたの夫又は妻)の働き方に変化はありましたか。該当するもの全てに回答して下さい。

1. テレワークの利用・利用増加
2. 労働時間の柔軟化(時差出勤、フレックスタイム等)
3. 労働時間の減少
4. 労働時間の増加
5. その他の変化(具体的に)
6. 変化は無い

4-2 感染症拡大前(2019年12月)と比べて、家族と過ごす時間はどのように変化しましたか。

1. 概ね変化無い(5%減少～5%増加)
2. やや減少(6%～20%減少)
3. 減少(21%～50%減少)
4. 大幅に減少(51%以上減少)

5. やや増加(6%～20%増加)
6. 増加(21%～50%増加)
7. 大幅に増加(51%以上増加)
8. わからない

4-3 現在の家族と過ごす時間を今後も保ちたいと思いますか。

1. 保ちたい
2. どちらかというと保ちたい
3. どちらかというと保ちたくない
4. 保ちたくない
5. わからない

4-4 感染症拡大前(2019 年 12 月)と比べて、家事・育児に費やす時間はどのように変化しましたか。感染症拡大前(2019 年 12 月)の家事・育児時間を 100 とした場合の数字でお答えください。例えば、家事・育児時間が2割減少した場合は「80」、1.3 倍になれば「130」となります。上限を「200」としてお答えください。

4-5(以下、18 歳未満で小学生以上の子供がいる親のみ) あなたの子供のうち、小学生以上で一番年齢の低い子供について回答してください。

直近1ヵ月において、あなたの子供が経験した教育を全て回答してください。

1. 学校の先生からオンライン授業を受けている
2. 学校の先生からオンライン上の学習指導(メール等)を受けている
3. 学校から家庭用のオンライン教材の提供を受けている
4. 学校以外の塾や習い事でオンライン授業を受けている
5. 学校以外の塾や習い事でオンライン上の学習指導(メール等)を受けている
6. 学校以外の塾や習い事でオンライン教材の提供を受けている
7. その他のオンライン教育を受けている
8. オンライン教育を受けていない
9. わからない

4-6 あなたの子供のうち小学生以上で一番年齢の低い子供について回答してください。今

後、どの程度の頻度で学校のオンライン教育を利用してみたいですか。

1. オンライン教育中心(50%以上)で、対面教育を併用
2. 対面教育中心(50%以上)で、オンライン教育を併用
3. 基本的に対面教育だが、不定期にオンライン教育を利用
4. 完全に対面教育
5. わからない

<未婚の方>

4-7 感染症拡大前(2019年12月)と比べて、結婚への関心に変化はありましたか。

1. 関心が高くなった
2. 関心がやや高くなった
3. 変わらない
4. 関心がやや低くなった
5. 関心が低くなった

5【地方移住】

<東京圏在住者に質問>

5-1 現在の地方移住への関心の程度について回答して下さい。

1. 強い関心がある
2. 関心がある
3. やや関心がある
4. あまり関心がない
5. 全く関心がない

<全員に質問>

5-2 地方移住(都市圏から地方圏(大都市よりも規模の小さい都市圏を含む)への転居)についてお聞きします。この半年の間で、地方移住に向けて具体的な行動をしましたか。当てはまるものをすべて選んでください。

1. 具体的に行動していない

2. 移住先を決定し、具体的な引っ越し予定がある
3. 移住先での就職情報を調べた
4. 移住先での住宅情報を調べた
5. 移住先の学校情報を調べた
6. 移住のための相談窓口を利用した
7. 移住に向けて家族と具体的な相談をした
8. 引越資金集めを始めた
9. その他(具体的に)
10. 既に地方移住した

＜前々問で地方移住に関心がある(1、2、3)又は前問で地方移住した(10)と回答した人に質問＞

5-3地方移住へ(やや)関心がある／移住した理由として、あてはまるものを全て回答してください。

1. テレワークによって地方でも同様に働けると感じたため
2. 買物・教育・医療等がオンラインによって同様にできると感じたため
3. 現住地の感染症リスクが気になるため
4. 感染症を契機に地元に戻りたいと感じたため
5. 人口密度が低く自然豊かな環境に魅力を感じたため
6. ライフスタイルを都市部での仕事重視から、地方での生活重視に変えたいため
7. 感染症を契機に将来のライフプランを考え直したため
8. テレビやネット等で地方移住に関する情報を見て興味を持ったため
9. 感染症と関係ない理由
10. その他
11. 特になし
12. わからない

(Q5-1で地方移住に関心がある(1、2、3)とした人に質問)

※前問で地方移住した(9)と回答した人は除く

5-4地方移住や郊外への移住に関心はあるが実行していない理由として、地方移住にどのような点で懸念をもっていますか。あてはまるものを全て選んでください。

1. 仕事や収入
2. 子育て・教育環境
3. 医療・福祉施設
4. 買物や公共交通等の利便性
5. 人間関係や地域コミュニティ
6. 移住資金の不足
7. まだ具体的に検討していない
8. その他(具体的に)
9. 特にない

6 【学生(大学生・高校生等本人)の方】

<学生>

6-1 学生の方にお聞きします。コロナ禍で学生生活はどのような不利益を受けましたか。特に不満に感じたことを最大3つ選んでください

1. 休校やオンライン授業により学習機会が減少したこと(図書館の閉鎖など)
2. 休校やオンライン授業により社会的つながり(友人との交友等)が減少したこと
3. イベント・行事への参加機会が失われたあるいは制約のある参加となったこと
4. サークル活動や部活などの活動に制限がかかったこと
5. 就職活動や企業の採用活動に負の影響が生じていること
6. アルバイトや親からの仕送りなどの収入源に繋がったこと
7. 放課後や休暇期間に自由に遊びや旅行に行けなかったこと
8. 自身の現在及び将来に対する不安が増加したこと
9. その他
10. 特にない

6-2 今後、どのような頻度で学校のオンライン授業を受講してみたいと思いますか。

1. オンラインで受講できるものは、できる限り全てオンライン授業を受講したい
2. オンライン授業を中心(50%以上)、対面授業併用
3. 対面授業中心(50%以上)、オンライン授業併用
4. 対面授業を受講できるものは、できる限り全て対面授業を受講したい

5. わからない

＜以下、全員＞

7【その他】

7-1 感染症の影響下において、新たに挑戦したり、取り組んだりしたことはありますか。該当するもの全て選択してください。

1. 特に挑戦したり、取り組んだりしたことはない
2. ビジネス(起業、副業、新商品開発等)に新たに挑戦した
3. ビジネス関係の勉強(資格取得、スキルアップ、転職情報収集等)に新たに取り組んだ
4. 教育・学習(新しい分野、技術、語学等)に新たに取り組んだ
5. オンラインでの発信(YouTube 等)、オンラインでの交流(Zoom 等)に新たに挑戦した
6. 本格的な趣味(芸術、料理等)に新たに挑戦した
7. 今までやれなかった日常生活に関わること(家の修繕等)に新たに取り組んだ
8. わからない

7-2 感染症拡大を契機に広まった取組について、感染収束後に現在と比較してどの程度実施したいと思うか、該当するものを選んでください。

[選択肢(共通)]

1. 感染症収束後は減らしたい、控えたい
2. 感染症収束後も引き続き継続したい
3. 感染症収束後は増やしたい、新たに取り入れたい

[項目]

- ①マスクの着用
- ②手洗いやアルコール消毒等の衛生管理
- ③飲食店のテイクアウトやデリバリーサービスの利用
- ④時差出勤
- ⑤オンライン会議(打合せ等)
- ⑥オンライン飲み会
- ⑦オンラインでのイベント(音楽・文化、スポーツ観戦等)参加

⑧オンラインでの医療相談や診察

⑨オンラインショッピング

7-3 感染症拡大を契機に控えた行動等について、感染収束後に感染症拡大前(2019年12月)と比較してどの程度実施したいと思うか、該当するものを選んでください。

[選択肢(共通)]

1. 感染症拡大前よりも多く実施したい
2. 感染症拡大前と同程度で実施したい
3. 感染症拡大前よりも頻度を減らしたい

[項目]

- ①外食
- ②繁華街(モール等)でのショッピング
- ③帰省
- ④宿泊旅行(国内)
- ⑤日帰り旅行・レジャー(国内)
- ⑥海外旅行
- ⑦イベント(音楽・文化、スポーツ観戦等)への参加(オンラインを除く)
- ⑧スポーツ・運動

7-4 今後、感染症拡大を契機に控えた行動の再開などの行動内容を判断する際に、どのような情報を重視しますか。重視するものを最大3つ回答して下さい。

1. 政府の対策内容(まん延防止重点措置等の要請や Go To トラベルの再開など)
2. 地方自治体の対策内容や呼びかけ(地方自治体からの自粛要請や地方版 Go TO トラベルの再開など)
3. 新規感染者数の推移
4. 死亡者数・重傷者数の推移
5. 病床のひっ迫状況
6. ワクチン接種状況
7. 検査体制の充実
8. 周囲の動向(知人の感染状況や外出状況など)

9. 世間の動向(ニュース等で把握する観光動向など)

10. その他

11. 重視する情報は無い

7-5 感染症拡大前(2019 年 12 月)と比べて、消費の在り方で変化したものとして該当するものを全て選んで下さい。

1. オンラインでの購入機会を増やした
2. 店舗でのキャッシュレス決済の利用割合を増やした
3. 店舗でセルフレジの利用割合を高めた
4. 店舗でのまとめ買いを増やした
5. 地産地消や国産品の購入を増やした
6. エシカル消費(倫理的消費)を増やした

※エシカル消費とは、フェアトレード商品(環境に優しく、生産者の暮らしの改善や自立を実現するために、生産者と購入者の間で適正な価格で売買される商品)を購入すること、エコバッグやマイボトルを持参すること、環境に配慮した企業の商品やサービスを選ぶことなど、「地球環境、人、社会に優しいモノを購入、消費する行動」を指し、消費者それぞれが各自にとっての社会的課題の解決を考慮したり、そうした課題に取り組む事業者を応援しながら消費活動を行うことです。

7. 日持ちする食材や加工品等の購入を増やした(ローリングストックが定着した)

※ローリングストックとは、普段から少し多めに食材、加工品を買っておき、使ったら使った分だけ新しく買い足していくことで、常に一定量の食料を家に備蓄しておく方法。災害時にも日常生活に近い食生活を送ることが可能。

8. 一人で外食、一人で外出などのおひとりさま消費を増やした。

9. その他

10. 特に変化はない

7-6 今年(2022 年)のGWの外出(旅行やレジャー、ショッピングなどの実施)状況について、あてはまるものを回答してください。

1. 例年(感染症拡大前)よりも活発に外出した
2. 例年(感染症拡大前)並み
3. 例年(感染症拡大前)よりも少ない

4. 例年(感染症拡大前)よりも非常に少ない

7-7 今年(2022 年)の GW の外出(旅行やレジャー、ショッピングなどの実施)についてお聞きします。どの程度遠方に外出をしましたか、帰省を除いた外出について、あてはまるものを回答してください。

1. GW には、(帰省を除いては)外出していない
2. 飛行機や新幹線で行くような遠方
3. 電車や車で 1 時間以上 3 時間程度の中距離
4. 電車や車で 1 時間以内の近距離

(前々問で「3」又は「4」と回答した者)

7-8 今年の GW に例年(感染症拡大前)よりも少ない外出をされた方にお聞きします。外出を控えた代わりに、余暇時間をどのように過ごされましたか、あてはまるもの全てを選択してください。

1. 実家で過ごす
2. テレビ等で動画を視聴する
3. SNS やゲームをする
4. 自宅でできる趣味(読書、料理、美容、模様替え、片付け、筋トレなど)をする
4. オンライン通話等で遠距離の家族・友人とコミュニケーション
5. 家族や友人との会食(自宅で BBQ など)
6. 家電や家具などの購入(オンライン)
7. 宝飾品などの購入(オンライン)
8. 普段よりも贅沢な食事(宅配等も含む)
9. その他
10. 特に何もしていない

7-9 感染症拡大を契機として、人々が暮らしや生活を意識する機会も増え、価値観が変化していく中で、①SDGsや②Well-being(ウェルビーイング)への社会的関心も高まっていますが、それぞれについて知っていましたか、知っている場合には関心の程度についてあてはまるものを回答してください。

① SDGsとは

持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。貧困や不平等、気候変動、環境劣化、繁栄、平和と公正など、私たちが直面するグローバルな諸課題の解決を目指し、17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。

②Well-being(ウェルビーイング)とは

身体的・精神的・社会的に良好な状態にあることを指し、幸福・豊かさ・健康などと訳されることの多い概念です。GDPなどの経済指標だけではなく、Well-beingの観点から経済社会を多面的に把握することが重要であると、国内外で注目を浴びつつあります。

1. 知らなかった
2. 非常に関心がある
3. 関心がある
4. 関心がない

7-10 感染症拡大を契機として、地域社会(地域内でのボランティア活動、ご近所付き合いなど)への関心が高まりましたか、あてはまるものを回答してください。

1. 高まった
2. 変わらない
3. 低くなった

7-11 地域社会に関する活動について、関心があるものをすべて回答してください。

1. 町内会活動
2. PTAなどの学校関係
3. こども食堂や学習支援などのこども関係
4. NPO 団体への参加
5. 寄付金・募金
6. クラウドファンディング
7. 高齢者施設への交流活動
8. 障がい者への交流・支援活動
9. その他()

10. 全て興味はない

7-12 感染症拡大を契機として、暮らしのデジタル化は進んだと思いますか、それぞれの進捗について、あてはまるものを回答してください。

[選択肢]

1. 進んでいる
2. どちらかといえば進んでいる
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば進んでいない
5. 進んでいない

[項目]

1. 働き方(テレワークやペーパーレス化など)
2. 消費(キャッシュレス決済、オンラインショッピングなど)
3. 教育(オンライン端末での学習、連絡手段のオンライン化など)
4. 行政(オンライン申請など)
5. コミュニケーション(ビデオ通話など)
6. 生活(IOT 家電やスマートスピーカーなど)
7. 医療(オンライン診療など)

7-13 感染症拡大前(2019 年 12 月)に比べて不安が増していることがありますか。ある場合はどのような不安か、あてはまるものを全てを回答してください。

1. 不安はあるが感染症拡大前から増してはいない
2. 不安は感じていない
3. 生活の維持、収入に関する不安
4. 仕事に関する不安
5. 結婚、家庭に関する不安
6. 健康に関する不安
7. 子どもの育児、教育に関する不安
8. 親などの生活の維持、支援に関する不安

9. 人間関係、社会との交流に関する不安
10. 地球環境、地球規模の課題に関する不安
11. 将来に対する全般的な不安
12. わからない

8【属性情報等】

＜配偶者のいる方のみ＞

8-1 配偶者の職業についてお答えください。

1. 正規雇用(労働契約の期間の定めがなく、労働時間がフルタイムのもの)
2. 非正規雇用(正規雇用以外のパート、アルバイト、契約・派遣社員、有期労働者など)
3. 会社などの役員
4. 自営業(手伝いを含む)
5. 内職・在宅ワーク
6. 学生(高校生、専門学校生、短大生、大学生、大学院生等)
7. 学生ではなく就業していない(求職中)
8. 学生ではなく就業していない(求職していない)

＜以下、学生のみ＞

8-2あなたの学業についてお答えください。

1. 高校生(年生)
2. 高等専門学校(高専)生(年生)
3. 専門学校生
4. 短大生(年生)
5. 大学生(年生)
6. 大学院生(年生)
7. その他(具体的に)

8-3通学している学校の所在地はどこですか。

所在地の都道府県(47 都道府県プルダウン)

＜学生を除く全員＞

8-4あなたの最終学歴についてお答えください。

1. 中学卒

2. 高等学校卒
3. 専門学校卒
4. 短大・高専卒
5. 大学卒
6. 大学院修了

＜以下、就業者のみ＞

8-5あなたの勤務先の企業等の業種について、最もあてはまるものをお答えください。

1. 農林漁業
2. 建設業
3. 製造業
4. 卸売業
5. 小売業
6. 金融・保険・不動産業
7. 運輸業
8. 情報通信業
9. 電気・ガス・水道業
10. 公務員
11. 教育、学習支援業
12. 医療、福祉
13. 保育関係
14. その他のサービス業（対人サービス）
15. その他のサービス業（対事業所サービス）
16. わからない・その他

8-6あなた自身の仕事（職種）について、最もあてはまるものをお答えください。

1. 管理職（役員含む）
2. 営業
3. 経理
4. 人事・総務
5. その他の事務職
6. 医療・福祉・介護職
7. 生産工程（製造、修理、検査等）
8. IT専門職
9. 建設・機械技術職
10. その他の技術職・専門職（法務・デザイン等）
11. 店舗での販売・接客等

12. その他のサービス職

13. わからない・その他

8-7勤務地はどこですか。

勤務地の都道府県(47 都道府県プルダウン)

8-8現時点の通勤時間(片道)を選択してください。

プルダウン. 通勤不要 or 10分単位で選択(最大は「3時間以上」)

8-9 勤務先の企業規模(従業員数)について、最もあてはまるものをお答えください。

1. 1 人(個人事業主)
2. 2～29 人
3. 30～299 人
4. 300～999 人
5. 1,000 人以上

<以下全員>

8-10あなたの世帯は何人ですか。あなたご自身を含めてお答えください。

() 人

8-11あなたは、SNS(Facebook、Twitter、LINE など)を使用していますか。

1. 毎日使用している
2. 時々使用している
3. たまに使用している
4. 使用していない

8-12 あなたの世帯全体の年間収入(税・社会保険料込)はおよそどのくらいですか。

1. 100 万円未満
2. 100 万円以上 200 万円未満
3. 200 万円以上 300 万円未満
4. 300 万円以上 400 万円未満
5. 400 万円以上 500 万円未満
6. 500 万円以上 600 万円未満
7. 600 万円以上 700 万円未満
8. 700 万円以上 800 万円未満
9. 800 万円以上 900 万円未満

10. 900 万円以上 1000 万円未満
11. 1000 万円以上 2000 万円未満
12. 2000 万円以上 5000 万円未満
13. 5000 万円以上 1 億円未満
14. 1 億円以上 3 億円未満
15. 3 億円以上

8-13 あなた自身の年間収入(税・社会保険料込)はおよそどのくらいですか。

1. 100 万円未満
2. 100 万円以上 200 万円未満
3. 200 万円以上 300 万円未満
4. 300 万円以上 400 万円未満
5. 400 万円以上 500 万円未満
6. 500 万円以上 600 万円未満
7. 600 万円以上 700 万円未満
8. 700 万円以上 800 万円未満
9. 800 万円以上 900 万円未満
10. 900 万円以上 1000 万円未満
11. 1000 万円以上 2000 万円未満
12. 2000 万円以上 5000 万円未満
13. 5000 万円以上 1 億円未満
14. 1 億円以上 3 億円未満
15. 3 億円以上

8-14 あなたの世帯全体の金融資産(預貯金や有価証券等)は、およそどのくらいですか。
(借金を引く前の額をお答えください)。

1. 100 万円未満
2. 100 万円以上 300 万円未満
3. 300 万円以上 500 万円未満
4. 500 万円以上 700 万円未満
5. 700 万円以上 1,000 万円未満
6. 1,000 万円以上 2,000 万円未満
7. 2,000 万円以上 5,000 万円未満
8. 5,000 万円以上 1 億円未満
9. 1 億円以上 3 億円未満
10. 3 億円以上

8-15 出身地はどこですか。

出身の都道府県(プルダウン. 47 都道府県、海外、わからない)

(※) 出生地、小さな頃に暮らした地域、実家のある地域等から主な都道府県を1つ選択。現住所と同じでも可。